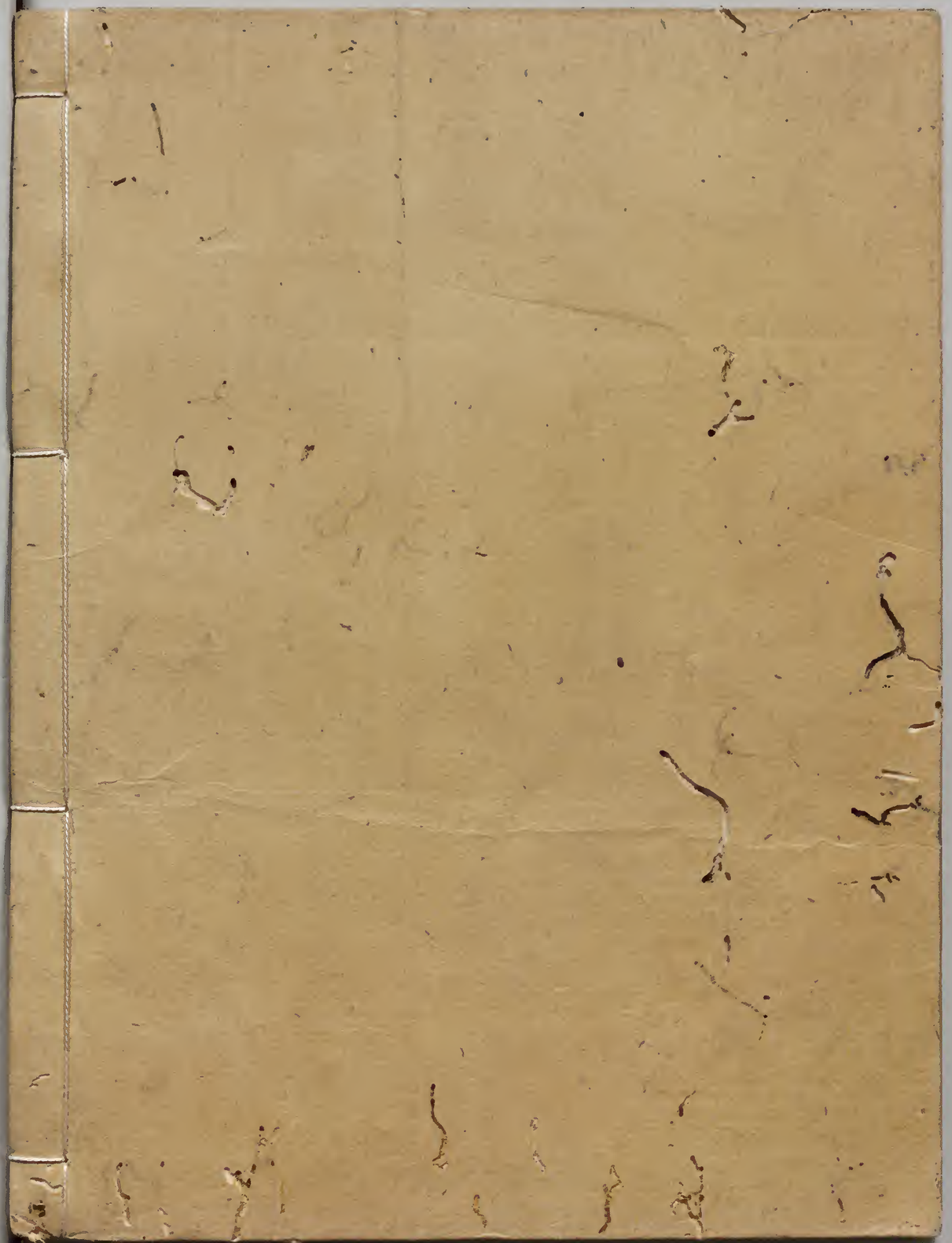

公卿家傳

廣橋
竹屋
日野西
日野町
裏松

共三十

和書門
類
二三五五一號
一三三函
四架
三〇冊

内閣文庫
和
類
二三五五一號
三〇冊
一五五函
三架

内閣文庫		
番號	和 23551	
册數	30（15）	
函號	155	23

Kodak Gray Scale
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19
C Y M
© Kodak, 2007 TM: Kodak
COLORchecker
x-rite

綴じ部（喉部分）の文字など開きが不鮮明な箇所あり

国立公文書館
National Archives of Japan

廣橋

廣橋

頼資卿（号勘解由小路又号宮辻）

（従二位権中納言兼光卿四男）

（母[illegible]院尚女　[illegible]院[illegible]）

寿永元壬寅年　誕生

（改建仁元）

正治元年九月廿九日　（十八）登省

建仁二年十二月　日　（廿一）方略

同月十七日　策

同年十一月廿四日　任縫殿助

同年十二月廿八日　（廿二）叙爵

（改元久元）

同四年四月十二日　（廿三）任皇后宮権大進

（改建永元）

元久二年十一月廿日　（廿四）任少納言

（改承元元）

建永二年正月廿二日　（廿六）兼紀伊権守

浅草文庫

国立公文書館
National Archives of Japan

同年九月八日　聴院昇殿
嘉元二年正月五日　（十三才）叙従五位上（少納言労）
同月　日　聴昇殿（前坊侍従勤仕）
同四年十二月七日　（十五才）任木工頭
（改延慶元）同五年正月八日　（十六才）兼但馬守
同年九月八日　叙正五位下
去年木工頭叙之
一本補任云、嘉元二年正月五日従五位上（少納言労）同月廿三日
兼紀伊権守同年月日聴昇殿（前坊侍従勤仕）同年九月八日
聴院昇殿同年十二月七日木工頭同五年正月八日兼
但馬守延慶元年九月八日正五位下（去木工頭叙之）
延慶二年正月廿一日　（十八才）去守

同三年七月廿二日　（廿三才）任右衛門佐
同日　為検非違使
同五年十二月廿七日　（廿五才）補蔵人
（改文保元）同六年正月廿一日　（廿六才）任少弁（去佐）
同年二月廿五日　去蔵人
同年十一月廿二日　転左少弁
文保二年正月廿二日　（廿七才）転右中弁
同日　叙従四位下
同日　還昇
同二年十一月九日　叙従四位上
（改元応元）同三年四月廿二日　転左中弁
同年十二月廿二日　補蔵人頭

同月廿二日　叙正四位下

同年十二月廿一日　転右大弁

（改元仁元）貞応二年十月七日　（四十二）転左大弁

同月廿九日　兼造東大寺長官

同年十二月廿七日　任参議（大弁長官如元）

（改嘉禄元）元仁二年正月廿三日　（四十四）兼遠江権守

同年七月廿六日　叙従三位

同年十二月廿二日　任権中納言

安貞二年三月廿日　（四十七）叙正三位

朝覲行幸院司賞

（改貞永元）寛喜三年十二月廿五日　（五十）叙従二位（臨時）

（改天福元）貞永二年正月廿八日　（五十二）辞退

以嫡男経光申任右少弁

同年正月一日　聴本座

文暦二年十月七日　（五十四）出家（法名寂身）（法名真叡）

嘉禎二年二月卅日　（五十五）薨

経光卿（入道従二位権中納言頼資卿男）（母従五位下藤原兼隆女）

建保元癸酉年　誕生

同六年十一月十六日　（六才）補東宮蔵人（立坊日）

承久二年正月廿九日　給穀倉院

同年近月廿日　補蔵人（宣旨日）

同年七月九日　去蔵人（依廃帝也）

（改貞応元）同四年四月十六日　十歳　補文章得業生

献上高絵新六人　範氏作賞

貞応二年正月廿七日　十一歳　任因幡少掾

同年二月七日　献策（式部少輔孝範問）

御席墻陰千年論名所

同月九日　判

同年三月一日　叙爵

同年四月廿日　任治部権少輔

嘉禄二年七月廿日　十四歳　聴昇殿

安貞二年四月廿日　十六歳　叙従五位上

同年九月十六日　補蔵人

（改寛喜元）同三年十月五日　北白河院御給　十七歳　叙正五位下

寛喜三年十一月廿八日　十九歳　兼春宮権大進

（改貞永元）同四年十月四日　廿歳　補新帝蔵人

同日　去大進

（改天福元）貞永二年正月廿八日　父卿辞権中納言申任之　廿一歳　任右少弁（蔵人如元　去少将）

同年十二月五日　春坊官賞父申之　廿二歳　任右衛門権佐（蔵人弁如元）

（改文暦元）天福二年四月廿一日　去蔵人弁権佐

嘉禎二年二月卅日　服解父

同年五月六日　復任

同年十二月廿九日　転左少弁
同三年正月廿四日　（十六ノ）転権右中弁
同日　叙正五位下
同四年閏二月廿七日　転右中弁
同年三月廿九日　叙従四位下
春日行幸行事賞
同年四月六日　兼東大寺長官
同月廿六日　転左中弁
同月廿九日　為率分所勾当
同年五月廿二日　兼左宮城使
同年七月廿日　転右大弁　長官宮城使如元
（延応元）
暦仁二年正月廿四日　（十七ノ）兼阿波権守
同月廿七日　叙正四位下
同年十一月六日　補蔵人頭
仁治元年二月一日　（十九ノ）転左大弁
同日　任参議
同月八日　兼勘解由長官　下名次
同年十月廿三日　叙従三位
（寛元元）
同四年二月二日　（十二ノ）兼讃岐権守
寛元二年正月五日　（十二ノ）叙正三位
年月日　任権中納言
宝治二年十月廿五日　辞退
同日　叙従二位
三年月日　叙正二位

（改文応元）正元二年九月八日　（四十八歳）任民部卿
文永十一年四月十五日　（六十二歳）薨

（号勘解小路）
兼仲卿　（正二位前権中納言民部卿経光卿二男）（母大宰大弐親実卿女）

寛元二甲辰年　誕生
（改正嘉元）康元二年四月廿八日　（十四歳）叙爵
（改正元元）正嘉二年閏十月十五日　（十五歳）任治部少輔
同年十二月廿一日　室町院御給　叙従五位上
弘長二年正月五日　叙正五位下

弘安七年正月廿二日　（四十一歳）補蔵人
同十年十月廿一日　（四十四歳）補新帝蔵人
同年十二月十日　任右少弁　去蔵人
（改正応元）同十一年十月廿七日　（四十五歳）転左少弁
同年十一月八日　叙従四位下
正応二年正月十二日　（四十六歳）転右中弁
同日　叙従四位上
同年二月廿四日　兼修理右宮城使
同年六月一日　叙正四位下
同年十月十八日　転左中弁
同月廿一日　為氏院別当
三ミ同月廿九日　為[illegible]　（[illegible]）

同年閏十月廿四日　兼造東大寺長官
同日　轉左宮城使
同二年正月廿二日　（四十七才）兼備前権守
同年三月八日　轉右中弁
同日　兼春宮亮
同年十一月廿一日　轉左中弁
同三年正月六日　（四十九才）叙正四位上
同年七月廿九日　補蔵人頭（弁亮如元）
同年八月二日　聴禁色
同五年十一月五日　（四十九才）任参議
（為永仁元）同六年三月廿八日　（五十才）更兼左大弁
経親替
同年十二月廿四日　叙従三位
同年十二月廿二日　任権中納言
依多年労越数輩
永仁二年十二月廿四日　（五十一才）叙正三位
同日　辞退
同三年正月八日　（五十二才）聴本座
（為正安元）同七年四月十二日　（五十六才）叙従二位
（為延慶元）徳治三年正月廿日　（六十五才）薨

（号勘解由小路）
光業卿　（従二位権中納言参議兼[illegible]御監）（母下総守源親時女）
正應元年　誕生

改永仁元	同六年十一月八日	六才	賜勧学院学問料
	永仁三年九月廿八日	八才	補文章生
	同五年十二月廿三日	十才	叙爵
	同年五月四日		任宮内少輔
	同年十一月廿五日		任治部権少輔
	同六年正月五日	十一才	叙従五位上
	正安二年正月五日	十三才	叙正五位下
改正和元	應長二年三月十七日		兼右衛門権佐
	同日		為検非違使
	同年十月廿二日	廿五才	轉左衛門権佐
	正和二年九月廿八日	廿六才	任治部大輔
	同日		補蔵人
	同四年三月廿六日	廿八才	任右少弁去蔵人
	同五年正月五日	廿九才	叙正五位上
	同年七月廿二日		轉左少弁
	同年八月廿三日		叙従四位下
改文保元	同六年二月廿五日	卅才	轉右中辨
	同年四月廿六日		叙従四位上
	同年十一月一日		轉左中弁
	文保二年四月廿八日	卅一才	兼左宮城使
	同年七月七日		叙正四位下
	同年九月廿四日		放氏
	同年十一月二日		去弁
改元應元	同三年十二月九日	卅二才	更任左中弁

同年四月五日　為[illegible]家司[illegible]年奉行勾當
同月廿一日　兼左衛門佐
同日　為記録所勾當
元應二年二月九日　（卅三才）兼近江権介
同年二月廿四日　任修理大夫（去弁）
同日　補蔵人頭
同年十二月九日　任参議（拝賀着陣）
（辛酉改元）同三年二月廿一日　（卅四才）辞退
同年四月十六日　叙従三位
同日　去大夫
元德二年二月廿一日　（四十三才）叙正三位
康永二年四月五日　（五十六才）叙従二位
貞和二年八月廿二日　（五十九才）還任
同年十二月五日　任権中納言
同四年十二月廿一日　（六十一才）辞退
（庚寅改元）観應二年五月四日　（六十三才）出家（法名慈寂）

（号陽雲院　贈左大臣）
兼綱公　（入道従一位前権中納言光業卿一男）

正和四年九月　誕生
（壬辰改元）正平七年二月廿四日　叙爵（元文章生）
同年三月廿二日　（卅八才）任治部権少輔

嘉暦二年六月廿二日　十三才　去権少輔
同年十一月廿七日　任治部権少輔
元徳二年正月廿六日　十六才　叙従五位上
同年二月廿二日　還兵部権大輔
元弘三年十一月八日　十九才　任近江守
建武元年七月九日　廿才　任治部少輔
同二年五月廿三日　去守
同四年正月七日　廿三才　去少輔
同年二月廿九日　任治部権大輔
同年十月八日　叙正五位下
同五年十二月廿四日（為暦応元）　廿四才　兼春宮権大進
暦応四年二月廿九日　廿七才　補蔵人
同年四月十六日　轉大進（去権少輔）
同年十二月廿二日　兼東宮学士
康永二年正月廿八日　廿九才　兼相模権介
同三年十二月廿一日　服解（母）（不復任）
貞和二年二月廿二日　卅二才　補蔵人
同年六月廿二日　任治部少輔
同三年七月十日　卅三才　任権右少弁
同年十二月廿七日　轉権左少弁
同四年八月十日　卅四才　叙従四位下
同日　轉権右中弁
同年十月廿七日　兼東宮学士
同年十二月廿五日　轉右中弁

同五年九月　日　卅五才　學館院別當
同年十二月廿一日　叙従四位上　臨時
（改観應元）同六年六月廿九日　○卅六才　轉左中弁
同年八月十六日　轉右大弁
同年十月廿二日　叙正四位下
観應二年八月廿二日　卅七才　補蔵人頭
（改文和元）同三年閏二月廿五日　卅八才　左宮城
同年八月廿七日　補新嘗頭
同月廿九日　任大蔵卿
文和二年十二月廿三日　卅九才　叙正四位上
同三年八月廿二日　四十才　任参議　大蔵卿如元
同　日　兼左大弁
（改延文元）同五年　月　日　四十二才　兼造東大寺長官
同年正月七日　叙従三位　長官大弁如元
同月廿八日　兼阿波権守
延文三年八月廿二日　四十四才　任権中納言
同四年二月廿五日　四十五才　辞退　不拝賀
貞治三年十二月廿三日　五十才　叙正三位
同六年正月五日　五十三才　叙従二位
應安六年正月六日　五十九才　叙正二位
（改永和元）同八年八月五日　六十一才　任権大納言
永和二年十二月廿二日　六十二才　辞退
同　日　任按察使
（改康暦元）同五年正月廿九日　六十五才　叙従一位

（後永徳元）康暦二年九月廿四日　准大臣
同月廿日　出家（法名正叡）
同月廿五日　（六十七）薨
十月十日　薨奏（廢朝三ヶ日）
年　月　日　贈左大臣

仲光卿（母）　贈左大臣兼綱公男
康永元（壬）午年　生
延文二年十一月廿六日　（十六）元服
同年十二月廿六日　對策
同月廿八日　叙爵
同四年正月廿五日　（十八）叙従五位上
章徳門院當年御給
同月廿四日　任治部少輔
（康安改元）同六年正月五日　（廿）補蔵人
貞治二年正月廿五日　（廿二）叙正五位下
同月廿八日　轉治部権大輔
同年四月廿日　任右少弁
同五年正月廿五日　（廿五）叙正五位上
越藤宗顕
同年四月十九日　轉左少弁
應安二年十二月十五日　服解（母）

同二年十二月廿八日　廿九歳　補蔵人

同四年十二月廿三日　卅一歳　補新帝蔵人　受禅日

同七年九月廿八日　卅四歳　任権右中弁

（乙卯改元）同八年正月廿二日　卅五歳　叙従四位下

同年十二月廿九日　叙従四位上

同年十一月十一日　叙正四位下

年　月　日　轉右中弁

永和二年十二月十二日　卅六歳　補蔵人頭

同三年四月廿五日　卅七歳　叙正四位上

同四年十二月廿四日　卅八歳　轉右大弁

同日　任参議

同年十二月十二日　任権中納言

同日　叙従三位

（己未改元）康暦元年三月廿八日　卅九歳　叙正三位

同年十二月十六日　叙従二位

同二年六月廿九日　兼大宰権帥

至徳元年正月六日　四十四歳　叙正二位

嘉慶二年十二月卅日　四十八歳　任権大納言

（己巳改元）同三年二月九日　奏慶

應永二年六月三日　五十四歳　辞退

同二年十月廿日　五十五歳　叙従一位

同月廿一日　出家　[illegible]

同十二年二月廿二日　六十五歳　薨

号後瑞雲院

兼宣公　入道従一位前権大納言仲光卿男
（母家女房）

貞治五丙午年　誕生

同七年正月廿五日　三歳　給学問料

応安三年十一月廿八日　五歳　元服

同六年八月十九日　八歳　對策

同月廿八日　叙爵

同年十一月廿五日　任治部権少輔

年　月　日　叙従五位上

年　月　日　叙正五位下

年　月　日　任右兵衛佐

康暦二年　月　日　十五歳　聴禁色

永徳元年十一月廿六日　十六歳　補蔵人

同年十二月二日　任侍従

至徳二年正月六日　廿歳　叙正五位上

嘉慶二年五月廿六日　廿三歳　任右少弁

年　月　日　兼文章博士

同年十一月四日　転左少弁

（明徳元）
康応二年十二月廿四日　廿五歳　転右中弁　時土[illegible]

明徳四年四月廿五日　廿八歳　叙従四位下

同年十二月十五日　叙従四位上

（応永元七月五日改元）
同五年十二月廿九日　廿九歳　叙正四位下

同月卅日　補蔵人頭

同日　侍從辭
應永二年六月廿日　（廿歳）轉右中將
同月十二日　叙正四位上
同四年二月廿九日　轉左中將
同七年十二月廿八日　（廿五歳）任參議（左近衛中將如元）
同八年三月廿四日　（廿六歳）任權中納言
同日　叙從三位
同年五月十日　聽帯劔
同九年正月六日　（廿七歳）叙正三位
義公音以教御字
同十二年正月六日　（卅歳）叙從二位
同十三年二月十二日　服解　父
同年四月十日　復任
同十四年二月廿二日　（卅二歳）兼左兵衛督
同日　補検非違使別當
同月廿二日　除服出仕　宣下
同年十一月九日　去別當
同十五年二月廿四日　（卅三歳）兼大宰權帥　去督
同十七年正月廿五日　（卅五歳）叙正二位
同年八月五日　任權大納言　去帥
同月十日　聽帯劔
同廿一年十一月廿七日　（卅九歳）服解　母
同廿二年正月廿六日　（四十歳）除服復任
同卅年正月五日　（四十八歳）叙從一位

同年三月廿日　将正
同卅二年正月廿八日　六十歳　辞退
同年四月七日　准大臣
同日　出家
（戊申改元）
正長二年九月廿二日　六十四歳　薨
年　月　日　贈内大臣

兼郷卿　（元宣光改親光又兼郷　号日野　家稱）
（入道准大臣兼宣公男）
（母家女房）
應永八年　誕生
同十六年閏三月廿二日　九歳　補文章生
同日　任美濃少掾
同十七年二月二日　十歳　方略
同年　月　日　対策
同年三月二日　叙爵
同十八年十一月八日　十一歳　元服
同年十二月廿日　任治部少輔
同十九年八月廿二日　十二歳　任侍従
同廿二年九月廿二日　十五歳　任右衛門権佐
同日　為検非違使
同廿三年正月廿七日　十六歳　叙従五位上加叙
同月廿日　還左衛門権佐
同廿四年正月廿五日　十七歳　叙正五位下

同廿五年二月廿八日　十八才　補蔵人
同年六月廿四日　補侍
同廿六年三月廿五日　十九才　任権右少弁（権佐如元）
同年四月日　辞廷尉
同年十二月廿七日　叙正五位上
同廿七年閏正月十二日　廿才　転左少弁
同廿八年十二月廿一日　廿一才　転右中弁
同廿九年三月廿六日　廿二才　叙従四位下
同年十二月廿八日　叙従四位上
同卅年三月廿日　廿三才　補蔵人頭（中弁如元）
同年八月十五日　叙正四位下
同卅一年八月五日　廿四才　叙正四位上

同卅二年四月廿日　廿五才　転左中弁
同年六月七日　転右大弁
同日　任参議
同卅三年三月廿五日　廿六才　服解
同年六月二日　除服復任
正長元
同卅五年二月日　廿八才　改親光
同年十月日　叙従三位
同年十二月二日　任権中納言
永享元
正長二年九月廿二日　服解
永享二年　月日　卅才　改兼郷
同四年六月二日　卅二才　任右兵衛督
同日　補検非違使別当

同年　月　日　補[illegible]別當[illegible]

同年　月　日　為院執權

同廿年十月　日　補執權

同九年　有子細被任但不辞職也

（嘉吉元）同三年十一月九日　（四十三歳）叙正三位

文安二年正月廿五日　（四十五歳）叙従二位

同年六月　日　辞退

同三年四月廿二日　（四十六歳）薨

（別引　摂院）

綱光公　（従二位権中納言兼郷卿一男　母豊子女王　神祇伯正三位資忠女）

永享三（辛亥）年十二月廿二日　誕生

文安二年十一月廿五日　（十五歳）叙爵

同日　元服聴禁色

同年十二月二日　任治部少輔

同三年六月廿二日　（十六歳）除服出仕

同日　任侍従

同四年二月七日　（十七歳）任右兵衛佐

同年四月　日　叙従五位上

同五年正月五日　（十八歳）叙正五位下

同月廿九日　補蔵人

（宝徳元）同六年正月五日　（十九歳）叙正五位上

宝徳二年三月廿九日　（廿歳）任右少弁（去佐）

同年四月廿二日　轉左少弁

同月廿四日　転権右少弁

（享和元）
同十三年十二月廿六日　（廿七歳）転右中弁

同日　兼左宮城使

享和二年正月五日　叙従四位下

同月廿九日　叙従四位上

同年二月五日　（廿八歳）叙正四位下

同月十四日　蔵等

当流四品之後叙爵例

同月十五日　転左中弁

同日　兼左宮城使

同日　補蔵人頭

同日　為氏院別当

同年十二月八日　転右大弁

同二年正月五日　（廿四歳）叙正四位上

（文化元）
同三年十二月廿二日　任参議　（右大弁如元）

同四年正月廿七日　（廿五歳）叙従三位

同年十二月十八日　兼越中権守

同日　兼造東大寺長官

同年九月五日　転左大弁

文政二年十二月廿五日　（廿六歳）任権中納言

同年月日　兼右衛門督

同日　為検非違使別当

（天保元）
同六年正月五日　叙正二位

嘉永六年二月廿八日　（七九歳）辞退

同年二月　日　　遷任

資継改替

寛正六年正月五日　　卅五才　叙従二位　[illegible]

（応仁元）文正二年　月　日　　卅七才　辞退

文明二年六月二日　　四十才　任権大納言

同五年二月十八日　　四十三才　叙正二位

賜去年五月廿七日位記

同九年閏正月八日　　叙従一位

依本宮二品忠儀　宣下　以勅裁故摂政家公教為猶資

綱道秀敏卿

同月五日　　准大臣

同年二月十四日　　薨　法名[illegible]

同日　　贈内大臣

兼顕卿　従一位贈内大臣綱光公男（母従四位下左衛門親朝女）

宝徳元己巳年　　誕生

（康正元）享徳四年正月五日　　七才　叙爵

寛正四年十二月　日　　十五才　任治部大輔

同日　　元服

同日　　叙従五位上

同五年四月廿八日　　十六才　任右少弁

同年十一月廿二日　　叙正五位下

（文正元）同七年九月廿四日　十八才　轉左衛門権佐
同日　為検非違使
同年十二月廿九日　十九才　補蔵人
（応仁元）文正二年正月五日　叙正五位上
同月廿八日　任右少弁　（権佐如元）
同年二月廿七日　補廷尉
同年十一月一日　廿一才　轉左少弁
（文明元）応仁三年十一月二日　轉権右中弁
文明二年八月廿八日　廿二才　叙従四位下
同三年四月廿六日　廿三才　轉右中弁
同四年二月四日　叙従四位上
同五年四月廿九日　叙正四位下　（年廿五歳）
同七年正月廿八日　廿七才　轉左中弁
同日　補蔵人頭
同日　兼修理左宮城使
同八年正月六日　廿八才　叙正四位上
同九年閏正月十八日　廿九才　初敷奏
弁官敷奏例
同日　為武家傳奏
同年二月廿四日　推任　父
同年八月十五日　轉左大弁
同年十二月廿日　任参議　（大弁如元）
同十一年三月五日　卅一才　叙従三位
同年十二月廿六日　任権中納言

同二年五月十四日　薨

不遂儒業昇進例
号光福院
守光公
実権大納言広光四男
母前権中納言基有卿女
権中納言従一位兼顕卿男

文明三辛卯年十二月五日　誕生
同十二年八月廿七日　十歳　叙爵
同月廿八日　元服
同日　治部少輔
同十五年二月十日　十三歳　侍従
同十八年七月一日　十六歳　叙従五位上
同月廿四日　〃　任右衛門権佐
同日　為検非違使
（改長享元）同十九年八月十三日　十七歳　転右衛門佐　去廷尉
長享二年九月十七日　十八歳　補蔵人
同年十二月廿一日　叙正五位下
（改延徳元）同三年六月廿二日　十九歳　任左少弁　去佐
延徳二年正月五日　廿歳　転権左少弁
（改明応元）同四年正月六日　廿一歳　叙正五位上
明応四年二月十日　廿五歳　転右中弁
同五年正月十一日　廿六歳　叙従四位下
同年八月十七日　補蔵人頭
同年十二月九日　叙従四位上
同六年十二月廿六日　廿七歳　兼右宮城使

同八年二月十一日　（廿九才）叙正四位下
同年五月八日　転左中弁
同九年十月十五日　（卅才）補蔵人頭
同月廿日　叙正四位上
永正二年五月廿六日　（卅五才）転右大弁
同日　任参議
同年六月廿四日　叙従三位
同年十月廿七日　転左大弁
同五年七月一日　（卅八才）兼勘解由長官
同月廿四日　叙正三位
同六年四月　日　（卅九才）任権中納言
同年五月十三日　兼造東大寺長官

同年六月廿一日　為武家傳奏
同年十月廿日　任権中納言
同九年　月　日　（四十二才）為神宮傳奏
同年十月十四日　奏慶
右府拝賀扈従後拝賀云々
同十一年二月十七日　拝賀
同十三年四月　日　（四十六才）辞傳奏
同年十月十二日　叙従二位
同十四年正月廿七日　（四十七才）聴帯劍
同年六月一日　拝[illegible]去
同十五年五月廿八日　（四十八才）任権大納言
大永四年十二月廿九日　（五十四才）叙正二位

同五年四月五日　五十五　兼按察

同六年二月廿日　五十六　辞退大納言

同月八日　重辞退

同十四日　叙従一位

號ハ衛道成通言公季種之長宣秀卿補和長権通ト

同年四月一日　准大臣

同日　薨　法名[illegible]

天文七年二月廿六日　贈内大臣

号如雲院

兼秀公　母権中納言従二位兼顕卿女　實贈内府綱光公孫兼顕猶子

永正丙寅年十一月廿五日

同七年十二月五日　叙爵

同十四年六月十一日　喪母

同年十二月廿八日　十二　元服聴昇殿

同日　任侍従

同月廿五日　叙従五位上

八月大永元

同十八年五月廿八日　十六　叙正五位下

同年十一月廿一日　補蔵人

同年十二月廿一日　聴禁色

同日　蒙廣

同月廿九日　叙正五位上　年中加級

大永二年正月廿九日　十七　任左少弁

同四年七月四日　十九　轉権左中弁

同五年四月五日　為後院別當
同年十二月廿六日　廿才　轉右少弁
同六年四月一日　服解　父
同年五月廿七日　除服復任
同日　補新帝藏人
同日　聽昇殿
同日　聽禁色
同日　奏慶
同年九月廿二日　被仰執奏
同日　為武家傳奏
享祿二年八月廿七日　廿四才　轉左中弁
同年十一月十五日　敍從四位下
同月廿八日　敍從四位上
同年十二月廿七日　兼造東大寺長官
同月廿九日　敍正四位下（年中六度）
同三年三月廿日　兼修理左宮城使
同年五月一日　廿五才　補藏人頭
同年七月九日　敍正四位上
天文二年二月五日　廿八才　止別當
依關白改易也
同四年三月廿一日　卅才　轉右大弁
同年十一月廿六日　任參議（大弁如元）
同年十二月廿日　敍從三位
同五年二月一日　卅一才　任權中納言

同年六月十六日　為勅使向[illegible]大門
左京大夫良義朝臣館
同年十二月廿六日　上洛
同六年正月廿八日　卅二才　直衣始
同年二月八日　叙正三位
同八年十一月八日　卅四才　為神宮伝奏
同九年正月五日　卅五才　叙従二位
同年四月十二日　拝賀
同十一年閏二月廿七日　卅七才　任権大納言
同十二年三月廿八日　為賀茂伝奏
同年十二月廿九日　叙正二位
賜去八月廿五日之位記
同十五年正月廿九日　卌一才　辞退
同月廿四日　聴本座
同年二月廿四日　任民部卿
同年十二月八日　還任
同十六年二月廿四日　卌二才　辞伝奏
同十七年十二月廿八日　卌三才　叙従一位
武家[illegible]卿
同十九年二月廿二日　卌五才　轉正（小除目）
同年九月廿八日　著服
同月廿七日　除服
同廿二年正月十九日　卌八才　辞退
譲任男親光卿

弘治二年九月二日　五十二歳　任内大臣（同日辞表）

月日　辞退当官　正二位入道　右府已下五人[illegible]

依所労[illegible]

同月五日　出家（[illegible]）

永禄十年八月五日　六十三歳　薨

國光公（正二位内大臣[illegible]秀公男　母従准大臣[illegible]女）

大永六丙戌年五月廿九日　誕生

（初名輔光）

同八年正月五日　三歳　叙爵

天文三年十二月廿二日　九歳　元服　聴禁色昇殿

同日　叙従五位上

同日　任侍従、[illegible]

同四年正月七日　十歳　侍従

同五年二月廿一日　十一歳　叙正五位下

同年十二月廿七日　任左少将

同六年十一月八日　十二歳　転左中将

同年十二月十六日　叙正五位上

同九年正月廿二日　十五歳　補蔵人

同月廿二日　拝賀

同年二月廿四日　転権右少弁（除目）

同年十二月廿七日　十六歳　転右中弁

同十一年十二月廿八日　十七歳　為氏院別当

同日　兼造興福寺長官
同年閏六月廿日　転左中弁
同日　兼修理左宮城使
同年十二月廿九日　兼中宮権亮
同十二年二月廿五日　（十八才）兼近江権介
同十三年正月十二日　（十九才）叙従四位下
同年二月二日　叙従四位上
同月廿四日　補蔵人頭
同年三月八日　奏慶
同年十二月十八日　叙正四位下（年十六歳）
同十五年二月廿九日　（廿一才）更為氏院別当
同年七月廿五日　被聴敷奏（兼二十人）
同十六年二月廿六日　（廿二才）転右大弁
同日　任参議
同年七月九日　叙従三位
同十七年二月廿二日　（廿三才）転左大弁
同十八年二月廿五日　（廿四才）任権中納言
同年八月十四日　叙正三位
同廿二年正月十六日　（廿八才）叙従二位
同廿三年四月九日　（廿九才）任権大納言
永禄二年正月十六日　（卅四才）叙正二位
同年八月廿八日　輕服
同日　除服
同九年　在南都下國

同十年八月五日 服解（父卿在南都去後任）

同十一年十月十四日 上洛

同年十一月十二日（四十二歳） 薨（號右等寂）

元和二年十一月十二日 贈内大臣

兼勝（八歳） 贈内大臣国光公男
母入道正二位権大納言藤永家卿女

永禄元（戊午）年 誕生

同二年八月十七日（二歳） 叙爵

同五年十二月廿六日（五歳） 元服聴禁色昇殿

同日 叙従五位上

同日 任侍従

同八年正月六日（八歳） 叙正五位下

同十二年正月十一日（十二歳） 任右少弁

元亀四年三月廿六日（改天正元）（十六歳） 転権右中弁

天正二年正月五日（十七歳） 転左中弁

同三年十二月十一日（十八歳） 補蔵人

同四年十二月十八日（十九歳） 叙正五位上

同五年正月十八日（廿歳） 将右中弁

同月廿八日 叙従四位下

同年十二月八日 叙従四位上

同日 補蔵人頭

同年十一月廿日 叙正四位下（去年中〃叙）

同十六年正月六日　卅一　叙正四位上
同十八年正月五日　卅三　補右大弁
同日　任参議
同月廿日（去五日分）　叙従三位
同十九年正月十九日　卅四　任権中納言
同廿年正月五日　卅五　叙正三位
同廿一年正月五日　卅六　叙従二位
慶長元年正月十一日　卅九　任権大納言
同三年十二月廿六日　四十一　叙正二位
同八年二月十二日　四十六　為武家伝奏
（自元和元）同廿年　月　日　為賀茂伝奏
元和四年十二月廿四日　六十一　任内大臣
同五年二月十七日　六十二　辞退
同六年閏十二月廿一日　六十三　叙従一位
同八年十二月八日　六十五　薨

氏系譜ニ經光卿譜抄記ニ
総光ニ作ル是ヨリ四代前ニ
經光ノ名アリ依テハ是書誤歟
[illegible]

經光卿　従一位前内大臣兼勝ノ男（母准大臣光康ノ女）

天正八庚辰年八月七日　誕生
同十年正月六日　叙爵
同十二年十二月廿五日　五才　元服聴昇殿
同日　叙従五位上

同日　任侍従

同十五年正月廿日　八才　叙正五位下

文禄（慶長元）五年十二月九日　十七才　権右少弁　雑

同月十六日　補蔵人

慶長二年正月廿五日　十八才　叙正五位上

同四年十一月廿六日　廿才　転左少弁

同七年九月四日　廿三才　転右中弁

同九年二月一日　叙従四位下

同日　転左中弁

同月廿一日　補蔵人頭

同月廿日　叙従四位上

同年十二月廿八日　叙正四位下　左中弁如元

同十一年正月十六日　廿七才　叙正四位上

同十四年正月九日　卅才　転右大弁

同月十一日　任参議　右大弁如元

同十六年正月廿五日　卅二才　叙従三位

同十七年正月十一日　卅三才　権中納言

同十八年正月六日　卅四才　叙正三位

元和四年十二月廿七日　卅九才　任権大納言

同五年三月廿五日　四十才　叙従二位

同六年正月五日　四十一才　叙正二位

寛永六年九月十四日　五十才　薨　法名光寂

号浄妙寺殿
兼賢　八十　卅　正二位権大納言総光卿男

文禄四乙未年七月廿六日　誕生
慶長二年正月五日　三才　叙爵
同七年十二月廿一日　八才　元服禁色昇殿
同日　任侍従
同九年八月一日　十才　叙従五位上
同十四年正月六日　十五才　叙正五位下
同月十一日　任右少弁　直任
同十六年四月廿一日　十七才　補蔵人
同十七年正月五日　十八才　叙正五位上
同月十九日　轉左少弁
同十八年七月廿二日　十九才　叙従四位下
同年八月廿八日　叙従四位上
同年十二月十一日　叙正四位下　年中二度
同十九年正月五日　廿才　叙正四位上
同月十四日　補蔵人頭
同年十一月廿七日　轉左中弁
同廿年十二月廿八日（元和元）　廿一才　轉右大弁
元和五年七月廿日　廿五才　轉左大弁
同月十二日　任参議　大弁如元
同六年正月五日　廿六才　叙従三位
同七年正月廿一日　廿七才　任権中納言
同年　月　日　辭中納

改寛永元
同十年正月五日　卅才　叙正三位

寛永五年十二月廿日　卅四才　叙従二位

同十年八月二日　卅九才　権大納言

同十四年　月　日　四十三才　叙正二位

十七年四月廿六日

改正保元
同廿一年九月二日　除服　軽服

正保二年十月廿六日　除服宣下　軽服

同四年十二月廿八日　五十三才　辞退

萬治二年十二月廿四日　六十五才　叙従一位

改寛文元
同四年十二月廿四日　六十七才　准大臣

寛文九年五月廿六日　七十五才　薨　号円善院

綏光卿　（准大臣兼賢公男　母権少将藤重康朝臣女）

元和二丙辰年正月廿二日　誕生

同三年正月五日　二才　叙爵

同五年五月七日　五才　元服聴禁色

同日　叙従五位上

同日　任侍従

改寛永元
同十年十一月廿八日　九才　兼中宮権大進

寛永四年正月五日　十二才　叙正五位下

同六年十一月九日　十四才　去権大進

同八年十二月廿七日　十六才　任権右少弁

同九年四月廿日　十七歳　補蔵人
同年六月五日　権右少弁
同十年正月廿八日　十八歳　敍正五位上
同十二年正月廿一日　廿歳　権左少弁
同十三年六月廿日　廿一歳　為氏院別當
同十四年十二月廿日　廿二歳　轉右中弁
同十六年閏十二月廿一日　敍従四位下
同月廿九日　敍従四位上
同年十二月廿日　敍正四位下（年二六歳）
同十八年八月廿二日　廿六歳　轉左中弁
同十九年正月廿一日　廿七歳　権右中弁
同年二月六日　補蔵人頭
同月十一日　奏慶
同年六月廿日　敍正四位上
同年七月廿八日　為神宮奉行
頭中将隆基朝臣依職事辞退也
同廿年十月廿六日　廿八歳　権右大弁
同日　任参議
同年十一月廿五日　敍従三位
（正保元）同廿一年九月廿二日　除服（軽服）
同年十二月廿四日　廿九歳　辞大弁
正保二年十月十六日　除服出仕（軽服）
同四年十二月廿八日　卅二歳　辞退
（慶安元）同五年十二月廿二日　卅三歳　敍正三位

去正月五日

慶安三年十二月廿一日　廿五才　任権中納言

承応二年　月　日　廿八才　為賀茂伝奏

同三年二月廿日　廿九才　薨（号文英公）

兼武　（権中納言従二位経光卿男　母公勝朝臣女）

寛永十三年七月廿九日　誕生

同十五年正月五日　三才　叙爵

正保五年十二月廿七日（改慶安元）　十三才　元服

同日　叙従五位上

同日　任侍従

慶安二年十一月八日　十四才　任権右少弁

同五年十二月六日　十七才　補蔵人

承応二年十二月廿八日　十八才　転左少弁

同三年十二月廿一日　去年正月五日分　叙正五位下

同月日　去々正月五日分　叙正五位上

同四年正月廿九日（改明暦元）　廿才　転右中弁

明暦二年七月十六日　廿一才　叙従四位下

同月日　補蔵人頭

同年九月廿九日　叙従四位上
同年十二月八日　叙正四位下
同二年正月廿五日　廿二才　叙正四位上
同月廿七日　特左中弁
（右當時光）同三年閏十二月廿二日　六才　特右大弁
萬治二年十二月廿一日　廿四才　辞蔵人頭大弁等（依病也）

（元国宣）
貞光　（權中納言従二位経光卿次男　母同第八）
寛永廿癸未年十二月十五日　誕生
慶安二年十二月十一日　七才　叙爵（于時国宣）
承應二年十二月廿九日　十一才　元服禁色
同日　叙従五位上
同日　任侍従
明暦二年十二月廿八日　十四才　任権右少弁
（右當時光）同三年正月廿七日　十五才　叙正五位下
同年閏十二月廿二日　特右少弁
萬治二年十二月廿五日　十七才　特左少弁
同三年四月廿二日　改貞光

同日　補蔵人

同日　聴禁色

同月廿五日　叙正五位上

寛文二年十二月廿四日　廿歳　転右中弁

同日　叙従四位下

同三年五月廿一日　廿一歳　補蔵人頭

同年八月廿七日　転左中弁

同年十一月廿日　叙従四位上

同年十二月九日　叙正四位下

同月廿六日　叙正四位上

同六年十月十七日　廿四歳　任参議　左大弁

同年十二月十七日　辞退

竹屋

竹屋

兼俊朝臣　卌　入道従一位前権大納言藤原仲光卿男

治部権大輔　右衛門督　従四位下

（元冬光）冬俊卿

（改享徳元）宝徳四年正月五日　叙従四位上

（改康正元）享徳四年四月一日　叙正四位下

康正二年正月　日　叙従三位（元宮内卿）

寛正五年十一月廿日　薨

（正四位下宮内卿）治光朝臣　母（従三位久俊卿男）

應仁二年十二月廿二日　叙正五位下

年　月　日　叙正四位下

年　月　日　任宮内卿

光継卿　母（正四位下宮内卿治光朝臣男）

文明元丁酉年　誕生

年　月　日　叙爵

年月日 叙従五位上

文亀二年二月廿九日 （十七才） 叙正五位下

永正七年二月廿四日 （廿五才） 叙従四位下

同十年十二月廿九日 （廿八才） 叙従四位上

同十五年正月廿九日 （卅三才） 叙正四位下

年月日 任大蔵卿

（享禄元）大永八年九月廿二日 （四十二才） 叙従三位 （御所見）

天文五年四月三日 （六十才） 叙正二位

同七年二月八日 （六十三才） 任越中権守

同九年六月廿八日 （六十四才） 出家

同年七月廿日 薨

（中絶相續）

光長卿 （母 正二位権大納言総光卿女）

慶長元丙申年十二月廿九日 誕生

同十年正月六日 （十才） 叙爵

二品親王御給

同十二年正月五日 （十二才） 元服聴禁色

同十四年二月十一日 （十四才） 任右衛門権佐

同十六年三月廿一日 （十六才） 遷任右兵衛権佐

同年四月廿一日 叙従五位上

同十八年十一月廿一日 （十八才） 補蔵人 （権佐如元）

同月廿一日 任権右少辨

同十九年正月廿日　十九才　叙正五位下

同年七月廿七日　轉權右少辨

（元和元）
同廿年十二月廿八日　廿才　轉左少辨

元和二年正月廿日　廿一才　叙正五位上

同五年七月十日　廿四才　轉右中弁

同九年正月廿日　廿八才　叙從四位下

寛永元年八月二日　廿九才　叙從四位上

同四年九月七日　辭退

同五年二月十日　卅三才　叙正四位下

同六年三月廿日　卅四才　任宮内卿

同九年正月廿日　卅七才　叙從三位　卿如元

同十六年十二月廿六日　四十四才　叙正三位

同十九年十二月廿二日　四十七才　任參議　右卿

同廿年正月十一日　四十八才　辭退

（正保元）
同廿一年九月二日　四十九才　除服宣下　（軽服）

慶安二年四月廿四日　五十四才　叙從二位

明暦二年十二月廿六日　任権中納言

資行第八進譜

同月十九日　辭退　（未拝賀）

萬治二年二月十三日　薨　（法名相寂）

光通

卅 前権中納言光長卿男

元和五己未年十二月十四日 誕生
同六年五月廿二日 叙爵
寛永二年四月十日 元服
同日 八才 任右衛門権佐
同五年二月十日 十才 叙従五位上
同八年十月六日 十三才 卒

光久卿

卅 前権中納言光賢卿二男

寛永二乙丑年九月廿四日 誕生
同九年十二月五日 八才 叙爵
同十二年五月十四日 十一才 元服
同日 任右衛門権佐
同十四年正月五日 十三才 叙従五位上
同十八年正月五日 十七才 叙正五位下
正保二年正月五日 廿一才 叙従四位下
慶安二年正月五日 廿五才 叙従四位上
承應二年正月五日 廿九才 叙正四位下
明暦四年正月廿六日（改万治元） 卅四才 叙従三位
寛文二年正月十二日 卅八才 任参議
同四年九月廿日 辞退

叙従二位

日野西

一 日野西

総盛朝臣　卅　権中納言総光二男

慶長十乙卯年　誕生

同十八年四月十日　叙爵

同年九月廿二日　元服

同〃　十歳　任侍従

同十九年七月廿七日　十三歳　任右少辨

元和二年正月五日　叙従五位上

同七年正月五日　十七歳　叙正五位下

寛永四年十月廿五日　廿六歳　蒙氏院別當

同十年十二月廿九日　任右兵衛佐

同月廿四日　叙従四位下
同十二年二月十八日　六十三才　卒

光氏　（従四位下總堅朝臣男　實子）

元和二丙辰年二月十八日　誕生
寛永十一年十二月二日　十九才　叙爵
同十二年七月九日　廿一才　元服
同日　任侍従
同十四年正月五日　廿二才　叙従五位上
同十九年正月五日　廿七才　叙正五位下
同月十八日　任左衛門権佐
（改名隆光）同廿一年八月十三日　廿九才　卒

國宣　（實權中納言總光卿男　母従三位勝剣卿女　左衛門権佐光氏男）

寛永廿癸未年十二月十五日　誕生
慶安二年十二月十日　七才　叙爵
承應二年十一月九日　十一才　元服聽昇殿
同日　叙従五位上
同日　任侍従
明暦二年二月六日　十四才　任権右少弁

（萬治改元）
同四年正月六日　十三歳　叙正五位下
同年閏十二月廿二日　十七歳　轉右少辨
萬治二年十二月廿五日　十八歳　轉左少辨
同三年　歸本家　改真光

（元庸光）
國豊　（准大臣兼賢公末子　母家女房）
承應二癸巳年七月十日　誕生
萬治二年十二月廿一日　七歳　叙爵　于時庸光
去十二月五日分
同三年正月廿五日　八歳　元服聴昇殿
同日　任侍従　改國豊
寛文二年正月五日　十歳　聴禁色
同三年正月六日　十一歳　叙従五位上
同七年閏二月廿七日　叙正五位下
同九年十二月廿八日　十七歳　任権右少辨
同日　補蔵人
同日　叙正五位上
同十年正月廿五日　十八歳　轉右少辨
（延宝元）
同十三年十二月十九日　廿一歳　轉左少辨

日野町

資藤卿　（従一位権大納言藤原忠光卿二男 母日吉社禰宜祝部成国女）

貞治五丙午年　誕生

永徳二年十二月九日　（十七）　補蔵人　（于時左兵衛権佐）

嘉慶二年五月廿七日　（廿三）　叙従四位下

国立公文書館
National Archives of Japan

明徳二年八月廿二日　廿六歳　補蔵人頭（于時左大弁正四位上）

同年十二月廿六日　任参議（左大弁還兼大宰大弐止右衛門　権守如元）

同四年十二月廿五日　廿八歳　叙従三位

応永二年三月廿九日　卅歳　兼丹波権守

同年六月三日　任権中納言

同三年四月廿日　卅一歳　叙正三位

同五年正月廿五日　卅三歳　叙従二位

同六年二月廿二日　卅四歳　兼右衛門督

同日　為検非違使別当

同八年十一月廿日　卅六歳　辞督別当

同月廿七日　兼太宰権帥

同十三年八月十七日　任権大納言

同十五年正月五日　四十三歳　叙正二位

同十六年六月五日　四十四歳　薨

元藤光
資廣卿（正二位権大納言兼宣卿男　母因幡守平詮定女）

明徳元庚午年　誕生

應永廿一年十二月廿九日　廿五才　補藏人（于時左少弁正五位下）

義資朝臣替

同廿二年二月廿八日　任右中弁

同年十月一日　兼近江守

同廿五年三月廿七日　廿九才　叙従四位下

同年十二月二日　補藏人頭

應永廿六年三月廿四日　卅才　轉右大弁

同日　任参議

同廿七年正月七日　叙正四位下

同年二月十六日　兼美作権守

同廿八年正月五日　卅二才　叙従三位

同廿九年三月十七日　卅三才　轉左大弁

同卅二年正月五日　卅六才　叙正三位

同年六月七日　任権中納言

同卅三年三月廿九日　卅七才　兼太宰権帥

（正長元）同卅五年十二月二日　卅九才　辞退〻権帥如元

永享三年　月　日　改資廣

同九年正月五日　四十八才　叙従二位

同十年二月廿九日　四十九才　任権大納言　去帥

同十二年六月廿七日　五十一才　辭退

同年十二月廿五日　還任

同十三年正月十五日（改嘉吉元）　服解　母

同年三月八日　除服復任

嘉吉四年二月六日（改文安元）　五十五才　辭退

文安二年正月五日　五十六才　叙正二位

康正二年正月五日　六十七才　叙従一位

應仁三年十一月十二日（改文明元）　八十才　薨（法名清寂）

廣光卿　（従一位前権大納言資廣四男　母阿波守源満直女）

文安元甲子年　誕生

同三年正月五日　三才　叙爵　不遂業

同五年十二月廿七日　五才　元服

同日　任宮内大輔

寶徳四年四月廿三日（改享徳元）　九才　叙従五位上

康正二年十月廿二日　十三才　叙正五位下

長禄四年八月廿二日（改寛正元）　十七才　任右兵衛佐

同年十二月二日　補蔵人

同月廿一日　任権右少辨（去佐）

寛正二年正月五日　十八才　叙正五位上

同年三月廿八日　轉右少辨

同年四月十二日　轉左少辨

同四年十二月廿八日　廿才　轉右中弁

同五年七月十九日
同六年三月廿四日
（改文正元）同七年十二月廿九日
同月廿日
（改應仁元）文正二年正月五日
同年二月五日
同年三月廿七日
同年十一月一日
（改文明元）應仁二年十一月廿日
同日
同月十二日
文明二年十二月十四日

補新帝蔵人
右兵衛佐
（廿二才）叙従四位下
転左中弁
（廿三才）叙正四位上
叙正四位下
補蔵人頭
転右大弁
（廿六才）転左大弁
任参議
服解父
（廿七才）叙従三位（参如元）

新資久朝臣

同七年正月廿八日
同日
同年三月十日
同九年正月六日
長享二年　月　日
（改延徳元）同三年七月十六日
同月八日
延徳三年正月廿五日
（改永正元）文亀四年
同月十五日

（卅二才）兼周防権守
兼造東大寺長官
叙正三位
（四十五才）任権中納言
（四十六才）叙従二位
兼大宰権帥
辞退（権帥如元）
（四十八才）叙正二位
（六十一才）任権大納言
薨（法名忠寂）

資將卿

實權中納言量光卿二男
母廣光卿女
丹　正二位權大納言廣光卿男　實外孫也

永正十五（戊寅）年三月九日　誕生

同十六年正月廿日　敘爵（于時資雄）

享祿二年十二月廿七日　十二歳　元服聽昇殿

同日　敘從五位上

同日　任宮内大輔

同三年正月廿日　十三歳　任左兵衛佐

同五年三月二日　十五歳　敘正五位下

天文二年九月廿日　十六歳　補藏人

同月廿六日　任右少辨（去佐）

同年十一月五日　改資將

同月廿六日　聽禁色

同日　奏侍中慶

同三年四月五日　十七歳　敘正五位上

同四年三月廿五日　十八歳　轉左少辨

同五年十一月一日　十九歳　兼氏院別當

同年十二月廿九日　轉權右中辨

同六年十月八日　廿歳　轉右中弁

同七年三月八日　廿一歳　兼修理右宮城使

同年二月九日　將右中辨

同八年二月廿日　廿二歳　敘從四位下

同日　補藏人頭

同年二月一日　叙従四位上
同月十六日　奏慶
同月廿二日　轉左近中将
同九年正月九日（十三才）　叙正四位下
同年二月四日　兼造興福寺長官
同年六月八日　服解（母）
同年八月一日　復任
同年十二月九日（十四才）　轉左大辨（不経右大辨）
于時為勅使在関東
同十年三月廿六日（十五才）　為氏院別當
同年十二月廿日　兼造東大寺長官
同日　任丹波權守
同月廿二日（十六才）　叙正四位上
同十一年二月廿四日　任参議（大弁權守如元）
同年二月廿六日　奏慶
同月十九日　叙従三位
同年四月廿六日　直衣始
同年七月廿七日　被仰敷奏
同年十一月二日　下向豊州
同十四年二月　日　上洛
同十五年　秩満
同年正月五日　叙正三位
同年二月廿四日　任權中納言
同十七年二月廿四日（十八才）　為賀茂傳奏

同十八年四月　日　逐電

同廿一年十二月廿八日　（十五才）禄退

（又改俊光）同廿四年十月廿四日　（十八才）薨　（於伯州　號宗真）

英光　（贈權大納言淳光二男　實茂也　後柳原相續改資俊）（正二位權中納言[illegible]男）

天正十二甲申年七月廿二日　誕生

同十五年七月廿五日　（四才）叙爵

文禄二年十一月廿六日　元服

同日　従五位上

同日　任[illegible]大輔

裏松

資清卿　権中納言藤原光資之二男（母参議源忠具女）

享保三戊戌年十二月廿七日　誕生

同十年四月六日　叙爵　八才

同十六年六月廿八日　元服　十四才

同日　叙従五位上

同日　任弾正大弼

同廿年四月五日　叙正五位下　十八才

同年九月廿九日　任左衛門権佐

同廿一年十月二日　補蔵人　十九才

同日　聴禁色

国立公文書館
National Archives of Japan

同日　叙正五位上
同年十二月廿六日　任権右少弁
正保二年十二月廿九日　廿才　轉右少弁
同四年十二月卅日　廿二才　轉左少弁
慶安二年正月廿一日　廿四才　轉右中弁
同年十一月八日　轉左中弁
同月廿五日　補蔵人
同年十二月廿二日　叙従四位下
同四年正月五日　廿六才　叙従四位上
叙正四位下
明暦四年正月廿八日（万治元）　卅三才　叙従三位
寛文二年八月廿六日　卅七才　任参議
同三年正月六日　卅八才　叙正三位
同六年七月一日　四十一才　辞退
同七年八月廿四日　四十二才　薨

意光　卌　前参議正二位資清二男
承應元壬辰年二月廿六日　誕生
明暦二年正月五日　五才　叙爵
同日　元服聴昇殿
同日　任侍従
萬治四年十二月廿四日（寛文元）　十才　叙従五位上

去正月五日合

寛文五年十二月廿三日　十四歳　叙正五位下

同七年十一月十七日　十六歳　任権右少弁

同九年十二月廿七日　十八歳　補蔵人

同日　叙正五位上

同月廿八日　転右少弁

同十年十二月廿五日　十九歳　転左少弁

（名宣定元）同十二年十二月九日　廿一歳　転右中弁

延宝二年十二月廿八日　廿三歳　叙従四位下

日本政府図書

国立公文書館
National Archives of Japan